

導入事例 xHaiCS chat(ハイクスチャット)

“人に聞く”から“自分で調べる”で効率化！

社員の意識を変えるAIによる新しい働き方

担当者の経験と勘に頼った業務運用、総務部への頻繁な社内問い合わせ、煩雑なドキュメント管理など、情報の属人化と非効率な対応を改善するため、『xHaiCS chat』を導入。

業務マニュアルや手順書の整備・登録により、社員が自ら情報を検索・活用できる環境が整い、属人化解消や負担軽減で業務効率化への期待が高まった事例をご紹介します。

取材協力

総務部 係長 青竹 優 様

総務部 小林 音椰 様

導入事例
完全版を見る

株式会社辻広組 様 (所在地：福井県福井市)

建築/土木業（一般土木・舗装工事・建築工事・とび土工・解体・鋼構造物工事・運動施設等設計施工）を展開されています。

「いい仕事をすれば必ず次の仕事につながる」を基本理念とし、信頼と品質を大切に、地域社会や環境への貢献も重視。2026年に迎える創業100周年に向けて、技術で社会に貢献されています。

課題

- ・担当者の“経験と勘”に頼る業務からの脱却
- ・1日10件以上ある社内問い合わせ対応の負担軽減と効率化
- ・煩雑な社内ドキュメント管理の見直し

効果

- ・“人に頼らない体制”の構築！
- ・調べる文化の浸透と問い合わせ対応最適化
- ・暗黙知の“ドキュメント化”が進み、ナレッジの一元化を実現！

ー検討のきっかけを教えてくださいー

担当者の産休を機に、業務の属人化が顕在化。社員が自ら業務を進められる仕組みの必要性を感じていました。展示会でサービスの紹介を受け、属人化の解消や業務効率化に有効と感じ、導入を検討しました。

ーどのような課題をお持ちでしたか？ー

営業事務業務は、担当者の経験と勘に依存し、手順や対応方法が明文化されていませんでした。入札管理業務では、チェック項目や資料作成など、担当者しか把握していない情報が多く、他の社員が対応できない状況で、引継ぎも困難。他部門でも同様で、属人化は全社的な課題でした。

また、総務部では1日10件以上の社内問い合わせ対応が発生し、現場対応で往復1

時間程の移動を伴うケースもあり、業務の中断や残業の原因に。「聞いた方が早い」という意識が根付き、情報を調べる習慣がなく、担当者への依存が強まっていました。

社内ドキュメントは同じファイルが複数箇所に保存され、情報の把握が困難。約5TBもの膨大なデータの中から目的の情報を探すのはとても大変で、業務が非効率でした。



ー採用の決め手を教えてくださいー

「質問 → 回答」のシンプルな構成で、実務での活用イメージが湧き、安心材料に。他社と比較し、自社に合わせてナレッジ登録できる点が魅力です。「人に代わる存在」として活用できる可能性を感じました。

ー工夫した点を教えてくださいー

部門長を中心にスモールスタートで運用開始。社内情報の分類・整理も同時に行いました。利用促進のために運用説明動画を制作し、社員への周知も徹底しました。

ー効果はいかがですか？ー

社内の属人化や問い合わせ対応、情報共

有に関する課題の改善が進み、社内のITリテラシーや業務実態に合わせて柔軟に対応することで、活用の幅が広がっています。業務マニュアルや手順書の登録で、誰でも必要な情報にアクセスできる環境が整い、特定の担当者に依存しない体制が構築。これにより、引継ぎの負担軽減だけでなく、社員一人ひとりが自律的に業務を進められる環境づくりにもつながりました。

さらに、導入をきっかけに社内の暗黙知を文書化する動きが広がり、情報の一元管理が進行。HCSさんと連携し「勉強会」の実施を検討しており、社内の情報活用力向上と業務効率化に向けた取り組みを進めています。全社で情報を効果的に活用し、業務改善と負担軽減を期待しています。

ー今後の取り組みや展望を教えてくださいー

さらなる利用促進に向け、HCSさんと連携しながら、勉強会や周知活動を通じて社内理解を深めていく予定です。「業務改善のパートナー」として活用し、働きやすい環境づくりを推進していきたいです。

百年へ、走れ。



辻 広 組

www.tsujihiro-gumi.jp



イベント開催のご案内

第18回
HCSソリューションフェア2025

AI テーマにサービス集結!

「HCSソリューションフェア2025」参加申込受付中!

今年は、生成AIを活用したソリューションを中心に構成。業務現場での活用イメージを体感いただける展示が多数揃います。なかでも注目は、人にしかできなかった繊細な力加減や感触を、機械が再現するリアルハプティクス技術。医療・製造・遠隔操作などで活用が進むこの技術を、今回のフェアでは簡易的なロボットを通じて、“やさしいチカラ”として体感できます。

会場には、AI・DX・業務支援など多彩な分野のソリューションが40以上のブースに集結。最新技術に触れ、現場での活用のヒントを得られる機会です。ぜひご来場ください!

2025
11/6 THU
9:15-16:30

とやま自遊館 総合受付・展示ブース
サンフォルテ 講演会場



←【特設サイト】
講演詳細や展示内容、
申込はこちら

イベント出展のご案内

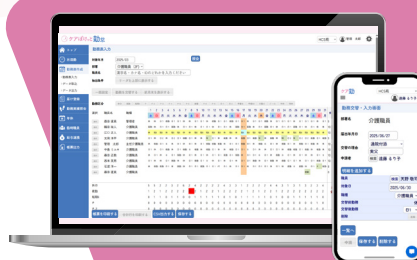
「テクノフェア2025」に出展!
白×HCSブルーのブースでお待ちしております。

10月23日(木)～24日(金)、福井県産業会館で開催される「北陸技術交流テクノフェア2025」に出展します。24日(金)13:05～のプレゼンでは、『現場で使える生成AI～企業固有の知識・知見をフル活用～』と題し、社内のノウハウやマニュアルなどをAIで活かす方法を、事例とともにご紹介。生成AIの業務活用にご興味のある方は、ぜひご参加ください。



イベント出展のご案内

「CareTEX北陸2025」に出展します!



11月20日(木)・21日(金)、石川県産業展示館で開催の「CareTEX北陸2025」に出展!当社ブースでは、介護福祉施設に特化したクラウド型勤怠管理サービス「ケアぼけっと勤怠」をご紹介します。業務効率化や公正・公平な運用、離職防止につながる仕組みをブースでご体感ください。

お知らせ

Windows10のサポート終了が10月14日に迫っています。移行や対応にお困りの方は、ぜひ弊社までご相談ください。

HCSのよこが

営業本部

福井ソリューション営業部

ふじの ありな

藤野 亜理奈 さん

Q. 業務内容を教えてください。

福井県を中心に、さまざまな業種のお客さまに対して業務改善や課題解決のご提案を行っています。

今年5月に入社。前職では自動車営業として、販売や保険提案など幅広く経験を積みました。IT業界は初めてで専門用語などに苦戦することもありま

すが、前職で培った営業経験を活かし、笑顔と丁寧なコミュニケーションで信頼関係の構築を心がけています。

今後は、お客さまの課題を会話の中から自然に引き出し、的確な提案につなげられる営業を目指しています。困ったときに真っ先に相談されるような、頼れる存在になりたいです。

Q. 趣味を教えてください。

美味しいものを食べるのが大好きで、家庭での料理も楽しみのひとつです。野菜をたっぷり使い、健康を意識



しながらも味にもこだわって作っています。休日は家族や友人と外食に出かけることも多く、ネットで評判のお店を探して訪れるのが楽しみです。最近は気になるお蕎麦屋さんを見つけたので、近々行ってみたいです!

編集後記

秋晴れの空が続き、過ごしやすい季節となりました。読書や食欲、そして新しい発見にぴったりの時期です。季節の変わり目、体調にはお気を付けください。

さて、「HCSソリューションフェア2025」では、最新のAI・クラウド・セキュリティ技術を体験できる特設コーナーが充実しています。法人向け生成AI「xHaiCS chat」や、まるで人のように振る舞うAIアバター「xHaiCS navi」、Copilotの業務活用デモ、さらには裸眼で立体映像が見える3D技術など、見て・触れて・試せる展示が盛りだくさん。詳細は特設サイトをご覧ください、ぜひお申込みください。皆さまのご来場を心よりお待ちしております!(うえずぎ)

皆さまのご意見をお聞かせください

より役立つ情報掲載のため、皆さまの「気になる」「知りたい」コト、掲載記事のご感想などをぜひお聞かせください。

『HCS NewsLetter ご意見箱』への投稿はこちら→



全カパートナー



北陸コンピュータ・サービス株式会社

NewsLetter 編集室

TEL : (076)495-9824 HP : <https://www.hcs.co.jp/>